

議会だより



雪の日も楽しい外遊び、明るい笑顔がまぶしい園児たち!

- 年頭のごあいさつ…………… P2
- 12 月定例会報告…………… P3
- 総括質疑…………… P4
- 一般質問…………… P5
- 委員長報告…………… P8
- 議会基本条例…………… P10
- 議場での子どもたちの活動…………… P11
- 採決…………… P12



どうか早くコロナウイルスがなくなりましょう!
下西保育所の園児たちが玉若酢命神社にお詣りしました。



年頭のごあいさつ

明けましておめでとうございます。

町民の皆様には輝かしい新春をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。

一昨年からの新型コロナウイルス感染症、また8月の豪雨災害が我が町にも甚大な被害をもたらしています。自然災害に対する備えについては、万全を期さなければならぬとの思いを強くしているところです。

昨年、隠岐の島町第2次総合振興計画に基づく「事業実施計画」が策定されました。この計画が着実に実施され町民の皆様の生活がより充実したものとなるよう、町政運営に期待をするとともに議会の果たすべき役割も極めて重要となっております。

年頭にあたり、本年が心豊かに期待の持てる年となりますように、皆様方のご健勝とご多幸をご祈念申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます

隠岐の島町議会 議長 池田 信博

議長 池田 信博

副議長 西尾 幸太郎

岡田 智子

牧野 牧子

藤野 定幸

齋藤 則子

田中 一隆

大江 寿

村上 謙武

菊地 政文

池田 賢治

安部 大助

前田 芳樹

石田 茂春

高宮 陽一

米澤 壽重

12月定例会

令和3年12月定例会を12月9日から17日までの9日間開催しました。

主な議案は、令和3年度一般会計及び、特別会計補正予算、条例の一部改正、工事請負変更契約、指定管理者の指定、教育委員会委員の任命同意など32件が提案され、全会一致で可決・承認・同意しました。

町政に対しては、4名の議員が一般質問を行い、議案には3名の議員が質疑を行いました。

また、11月24日に第4回臨時会を開催し、職員の給与に関する条例の一部改正が提案され、賛成多数で可決しました。

主な補正予算

◆8月豪雨災害復旧対応 5億4388万円

8月7日から23日までの暴風雨及び豪雨災害復旧に伴う補正予算の専決処分。被災した公共土木施設、農林水産業施設、文教施設、その他公共・公用施設の災害復旧に要する経費並びに廃棄物処理事業費を増額する。

◆産業廃棄物処理施設整備事業補助金 3146万円

産業廃棄物処理事業を行っている（株）クリーンに対して、事業継続に必要な焼却炉維持修繕事業費の1/2を補助する。

主な条例改正

◆隠岐の島町八田集合住宅設置及び管理条例

Ｉターン者及びＵターン者の定住促進を図るため、旧島根県教職員住宅の改修工事を現在行っているが、4月からの入居に伴い、条例を制定し、適正な管理を行う。

◆隠岐の島町図書館設置及び管理条例の一部改正

現在、指定管理者による管理・運営を行っているが、4月1日から町が直営で業務を実施するため改正を行う。



任命同意

◆教育委員会委員の任命同意

谷田 一子氏（西町）

【任期】令和4年1月1日

～令和7年12月31日

主な工事請負変更契約

◆旧町民体育館解体工事

軟弱地盤対策として、安定処理工が必要となったため、工事費311万9000円を増額する。

11月臨時会

◆職員の給与に関する条例の一部改正

国の人事院及び県の人事委員会の勧告を参考に、職員の期末手当の年間支給月数を0.15分引き下げる

公共施設の指定管理者の指定（指定期間は、すべて令和4年4月1日～令和9年3月31日まで）

施設の名称	指定管理者となる団体の名称	公募/非公募
隠岐の島町地域産物販売提供施設（産直問屋しおさい）	山陰観光開発株式会社	公募
隠岐の島町立隠岐の島町屋内温水プール	株式会社 MIしまね	公募
中村デイサービスセンター	社会福祉法人 博愛	公募
中条デイサービスセンター	社会福祉法人 博愛	公募
隠岐の島町高齢者生活福祉センター蓬菜苑	社会福祉法人 博愛	公募
隠岐の島町農業近代化施設（その1）	農事組合法人 コスモアグリ	公募
隠岐の島町農業近代化施設（その2）	那久ライスセンター利用組合	公募
都万地区環境緑化木生産施設	那久ライスセンター利用組合	公募
西郷港埠頭第一駐車場	（一社）隠岐の島町観光協会	公募
西郷港埠頭第二駐車場	（一社）隠岐の島町観光協会	公募
西郷港埠頭立体駐車場	島後交通安全協会	公募
隠岐の島町観光遊覧船施設	山陰観光開発株式会社	公募
隠岐の島町鮮魚運搬船（第八姫島）	漁業協同組合JFしまね	非公募

補正予算・条例などをチェック!

総括質疑

質問した議員

・村上 謙武
・石田 茂春
・安部 大助

新庁舎の光熱費について

村上議員 新庁舎光熱水費補正予算の説明資料に、木質ペレットと灯油代の項目が入っていないのはなぜか。

総務課長 当初予算で執行できると見込まれたので、光熱費の一覧から除外した。

村上議員 光熱費が251万8000円の増額となった要因は。

総務課長 予算編成当時は新庁舎に引越したばかりで、1年間の光熱費をつかみきれなかったこと。さらに、新年度に入っても旧庁舎の引越越し作業と備品の整理などがあり、旧庁舎の4月から6月分の光熱水費が約100万円発生したことが主な要因である。

村上議員 光熱費節減のために、何らかの対応はしているのか。

総務課長 新庁舎は環境に優しい省エネ仕様になっており、「エコオフィス実行プラン」に基づき、冷暖房の設定温度を決めている。職員もスイッチのオン・オフを頻繁に行い、経費節減に努めている。

八田集合住宅設置管理条例について

石田議員 一ターナー・Uターナー者の定住を支援するために設置運営する八田集合住宅は、地方公務員とその採用予定者は入居できない管理規定となっている。

しかし、一ターナー者の場合はこの規定の除外となり入居が可能であるが、なぜ、Uターナー者は入居できないのか。

地域振興課長 八田集合住宅の運営が、民間賃貸住宅の経営を圧迫することを前提に、地方公務員

は民間事業者が提供する物件に入居することが望ましいという判断からである。

しかし、地方公務員であつても、一ターナー者の場合は移住に必要な住宅情報等の基盤がないため、入居者の対象とした。ただし、家賃減額の対象者からは除外となる。



改修工事中の八田集合住宅

放課後児童クラブ創設事業について

安部議員 放課後児童クラブ創設事業は、当初既存の建物を改修す

る計画だったが、調査の結果、建物の老朽化が著しく建物を撤去し新設することとなった。

本事業の必要性、及び小学校の教室活用について、どのような協議がされたのか。

保健福祉課長 教育、子育て関係機関、並びに行政との組織で長年協議してきた。

待機児童も多く、専用スペースが限られており、人材確保の課題もある。さらに、コロナ禍の状況下で、喫緊の課題となっている。

小学校の空き教室についても検討したが、現時点で余裕教室はない。

安部議員 3箇所の候補地の中で、民間所有地を候補とした経緯は。

保健福祉課長 安全な立地条件で検討する中で、西郷小学校近くに位置する、旧文化学院幼稚園より寄贈の申し出があったため。

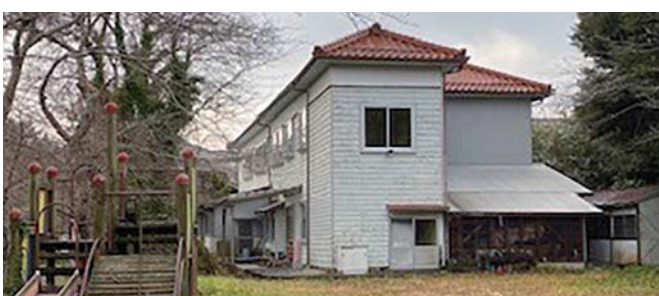
安部議員 計画変更に伴い全体の事業費を改

めて提示すべきでは。

保健福祉課長 現段階で詳細な額は提示できないが、国・県の補助や起債等を活用し、一般財源は少なくすむよう努める。

安部議員 事業実施にあたり、人員配置や採用等はどのように考えているか。

保健福祉課長 職員構成は検討中だが、専門職の再任用や会計年度任用職員の公募を基本に考えている。



放課後児童クラブの候補地 (旧文化学院幼稚園)

町政に問う！ 一般質問

町長

…町長

問

…議員質問



まち歩きしたあとに天神さんで記念撮影
隠岐共生学園第一保育所の園児たち

紙面上、質問と答弁は要約した内容となっております。
全文記録は議会事務局にあり、ホームページにも掲載しています。
またYou Tubeにて動画も公開しており、スマホや
タブレットから右のQRコードを読み取ると簡単に
アクセスできます。



むらかみ かねたけ 議員
村上 謙武

Q 財政状況を知って
もらう工夫が必要
ではないか。

A 町民と財政状況を
共有できるように
努める。

問 地方自治法と条
例で予算の歳入・
歳出の執行状況や地方
債、一時借入金等の町財
政に関する内容を町民
に公表することが義務
づけられている。

本町では庁舎前の掲
示板に、6月と12月に
財政状況を掲示してい
るが、町民の目に触れ
る機会が少ないのでは
ないかと考える。

町報「隠岐の島」に掲
載し公表すれば、町民に
広く知ってもらえるの
ではないかと考えるが。

町長 町民に本町の財
政状況を知って
いただくことは、町の
施策を進める上で大変
重要なことと承知して
いる。

今年からホームペー
ジに掲載しているが、
今後も町民に分かりや
すく、財政状況を共有
できるよう努める。

Q 精度の高い中期財
政計画が必要では
ないか。

A 的確な情報収集に
努め、より制度の高
い計画を作成する。

問 健全な財政運営
を実現するために

は、中期財政計画の内容
は重要な指針となり得
るものであり、より精
度の高い中期財政計画
を作成し、今後の事業
の見直しを検討する際
の重要な判断資料とす
るべきと考えるが。

町長 関係機関からの
的確な情報収集
に努め、今後の事業計

画は各課と連携を密に
して、より精度の高い
中期財政計画を作成し
ていく。

問 中期財政計画は
総合振興計画と

の整合性が必要ではあ
るが、それ以上に財政
規律をより重視した内
容であることが望まし
いと考ええる。

予算編成にあたって
は、中期財政計画に則し
たものとなるように努
めるべきではないか。

町長 総合振興計画に
基づく施策の実
現と、健全で持続可能
な財政運営の二つのバ
ランスをとりながら財
政運営を行うべきと考
えており、当初予算の
編成では徹底したコス
ト意識を持って予算要
求するよう各課に指示
している。





いしだ しげはる 議員
石田 茂春

Q さらなる職員の意識改革を。

A 職員特別研修制度を設け支援している。

問 魅力ある町づくり、地域づくりとは独自に課題を設定し、それに見合った政策を展開していくことにある。

それを実現するには、職員一人ひとりが意識を高く持って、最小の経費で最大の効果の上がる方法を常に考え、行政に徹する必要がある。また住民サービス向上の為に、場合によっては事務などを外部委託し実績を上げるべきである。

現状に満足すること

なく、さらなる町民サービスの向上を効率的に進めるべきと考えるが、そのためには自らの能力を開発しようとする職員に対し支援すべきと考えるが。

町長 職員特別研修制度を設け、職員

人材育成基本方針に基づき、年間を通して計画的に行う一般研修と併せ、職員が自ら進んで受講する自己啓発等のスキルアップ研修への育成に努める。

の取り組みに対して支援している。(県内3万円、県外5万円) 地域での生活や地域活動の中で課題を発見し、それを今後の町づくりに活かしていくことも、職員の能力開発に繋がるものと考えている。

今後、職員一人ひとりが本町発展のために持てる能力を十分に発揮できるよう、職員の育成に努める。



さいとう のりこ 議員
齋藤 則子

Q 津井の池を中心にした整備計画を。

A 津井の池の魅力を楽しんでもらえるよう策定していきたい。

問 “児童の自然意識”に関する論文も参考にし、延べ180人のボランティアが津井の池「男池」散策道を整備したが、自然と親しむことが本町でも難しくなっている。

「男池」を健康・観光スポットとすべく、愛宕山・金峯山・塩浜・立木ヨットハーバーを一つの区域とした総合的な整備計画が必要と考えるが。

町長 当面は既存施設の有効活用などできることから進めて行く。

モンベル社からも立木ヨットハーバーを中心としたパドリングフイールドの提案があり、津井の池の魅力を楽しんでもらえるような整備計画を策定していきたい。

町長 現時点では、この地域を対象とした整備計画の考えはなく、大満寺山を中心としたトレッキングコース等、既存のコースを優先に対応する。

Q むかし道とトレッキング道の融合整備を。

A 現時点で整備計画の考えはない。

問 私が勝手に「小野篁(たかむら)ロード」と名付けている「むかし道」がある。篁がいた那久の光山寺あたりから横尾山を越え、五箇の那久路や都万路に降りる道で、自動車社会になってから忘れられた山道だ。

これらむかし道が整備されれば、子供の自然観の醸成に、町民の健康増進に、また観光振興にも大いに有効と考える。トレッキング

道は総合的な整備計画を策定すべきと考えるが。

現時点では、この地域を対象とした整備計画の考えはなく、大満寺山を中心としたトレッキングコース等、既存のコースを優先に対応する。

アウトドアコンテンツは重要であり、モンベル社との協定、ジオパークの概念も生きてくる体制づくりを進める。



町内資源の有効活用を



まえ だ よし き 議員
前田 芳樹

Q 介護職の人材確保と処遇改善に更なる取り組みを。

A 特に重点項目と位置付けて取り組む。

問 町内の全産業が労働力不足になつて

いる中、特に介護職の人員不足は顕著である。原因として他業種に比べて処遇が低水準な割に業務内容が大変



介護職員的环境改善は喫緊の課題

であるからではないか。

本町では、国の制度措置の上に、独自に「就労支援助成金事業」や「処遇改善補助金事業」を創設し、人材確保に努めているが、介護の未来を考えると、介護の未来を考へ補助額を一人あたり年間5万円から10万円に上げるなど、独自施策を拡充すべきでは。

町長 町独自の「処遇改善補助金事業」については、効果や課題を検証し、よりよい制度になるよう検討する。

介護人材の確保と働きやすい労働環境の醸成は特に重点項目と位置付け取り組む。

Q 指定管理介護施設の少額修繕費の負担軽減を。

A 施設運営に支障がでないよう努める。

問 指定管理に出している介護施設の20万円未満の少額修繕費は施設運営者側の負担となっており、少額修繕が年間で複数回発生した場合は経営を圧迫していると聞く。

余裕の持てる経営がなければ、ゆとりある介護サービスの未来は描けない。契約条項の20万円区切り点を5万円程度に軽減すべきと考えるが。

町長 指定管理者とは十分な協議を行い、適正な修繕費の負担について協定を結んでいる。今後についても施設修繕費で運営に支障が生じることが無いよう努める。

広報研修会に参加しました。

に合った工夫も必要である。」との講話が印象的であった。

令和3年11月11日に松江市「タウンプラザしまね」にて島根県町村議会議長会の広報研修会が開催された。

講師に広報等のアドバイザーでグラフィックデザイナーとしてご活躍の長岡光弘氏を迎え、『読まれる議会だよりの編集と表現ポイント』について受講した。

前半は、様々な情報紙が各家庭に届く中、議会だよりが読者に最後まで関心を持って読んでもらうための編集ポイント、読んで印象に残るような紙面レイアウト方法や表紙デザインポイントなどを学んだ。

今後の議会だよりには、広報誌という考えから情報紙としての時代にあった紙面編集が必要とされている。議

会からのコメントに加えた町村議会のうち、6町村の議会だよりを例題に編集と表現ポイントについて学ぶ型（双方向）型の編集ことができ大変有意義な研修会であった。

後半は、研修会に参加した町村議会を参考に、紙面では要点を伝え、詳細はQRコード活用し、動画配信など時代

「一般質問や討論などの研修会を参考に、住民に読まれる議会だより、詳細はQRコード活用し、動画配信など時代

【研修で学んだ編集ポイント】

- ① 住民の知りたいニーズに応える
- ② 発行号によつては特集紙面（企画）を設ける
- ③ 住民が参加する紙面企画を設ける
- ④ 情報の集約化を図った紙面構成を心がける
- ⑤ 文字情報の役割を活用する
- ⑥ 住民の目を惹く見出しと読みやすい本文の文章を
- ⑦ 議案紙面は、報告だけでなく経緯の解説も賛否表の情報は議案名だけでなく議案の簡単な解説を記載する
- ⑧ 一般質問は、質問・答弁の要点を絞った編集を
- ⑨ 住民参加の紙面は2WAY型の編集を心がける

審査の状況・結果

◆一般会計補正予算

放課後児童クラブ創設事業

子育て交流ビクターセンターの創設については、旧文化学院幼稚園跡地に開設するため、園舎等の調査を行ってきたが、園舎の腐食が著しく改修による使用は困難で新築するものであり、設計費や駐車場用地を買収するための補正である。

委員からは「新年度予算で対応ということだが間に合うのか」「駐車場周辺が急な坂道に囲まれ危険ではないか」「設計にあたっては工事費等の増額等が生じないよう十分調査しておくべきでは」「住民が親しんできた桜の木」の伐採はどうするのか」などたくさん意見があった。

当委員会としては地域住民に十分説明するよう指摘した。また、工

事の着手にあたっては近隣住宅の事前事後調査を行うよう要望した。

◆新型コロナウイルスワクチン追加接種の実施について

2回目接種を終了し、約8ヶ月以上経過したものを対象に3回目の接種を行うものであるが、国からの情報が二転三転していることもあり、住民への周知が難しいということである。

委員からは「高齢者に対する接種会場への移動手段も考えるべきではないか」「情報が入り次第速やかに住民に周知すること」など様々な意見があった。執行部からは前回と同じ形で実施することであると述べた。



◆陳情第4号

隠岐更生保護サポートセンターの老朽化に伴う移転について

隠岐地区保護司会会長赤沼高男氏から提出のあった陳情第4号「隠岐更生保護サポートセンターの老朽化に伴う移転について」であるが、陳情の趣旨は「移転先の確保」「移転先の改修費の支援」である。

保護司会は現在、旧消防署の建物で活動しているが老朽化が進み雨漏り等がひどく、活動に支障を来しているとのことである。

移転先としてふれあいセンターを要望しており、担当課の商工観光課に出席を求め状況確認を行った。

ふれあいセンターは将来、隠岐の島町商工会が使用する予定であり、その改修のための準備を進めているところである。

保護司会の活動の拠

点としては、対象者の面接やプライバシー保護の観点から、ふれあいセンターでの商工会との同居は困難ではないかの判断から、この陳情は「不採択」とした。

尚、移転先・改修等の支援については担当課でも更に努力するよう要望した。



ふれあいセンター

所管の調査事項

◆がんばれ島のキッズ

島外遠征費補助事業制度の見直しについて

見直しについて担当課から報告があった。こ

◆医師の招へいについて
3月、都万診療所医師が退職する予定であり、以前から後任医師の招へいについて今日まで努力してこられたが、来年4月から医師招へいができたとの報告があった。

コロナ禍や災害復旧等たいへんな時期であったが、医師招へいが決まったことに敬意を表したいと思う。

また、町内の歯科医も年々減少しているのが現実であり、歯科医の招へい等も更に尽力するよう要望した。

廃棄物処理について町民と課題を共有し早めの対応を！

審査の状況・結果

◆一般会計補正予算 産業廃棄物処理施設 整備事業補助金

都万地区で産業廃棄物処理事業を行う㈱フリンに対する補助事業について、妥当性と緊急性について審議した。

当社では、近年の豪雨災害により増加した産業廃棄物を適切に処理するために、老朽化した焼却炉の早急な補修工事が不可欠な状況となった。



補修が急がれる焼却炉

当社の事業は公益上の必要性が高く、かつ、今後も引き続き事業を行うことが本町にとつて必要であるとの総合的な判断に基づき、当該工事費の1/2（314万6千300円）を財政支援するものである。

委員会では、当社の経営状況や、今後の事業計画も総合的に判断した結果、本町の廃棄物処理の現状からも、当社の事業継続が必要であり工事費の1/2補助は妥当性があると判断した。

所管の調査事項

◆観光地域づくり法人（DMO）の設立

隠岐地域では、隠岐ジオパーク推進協議会と隠岐観光協会が統合し、隠岐4町村を一つの連携地域として観光地域づくりを総合的に企画運営していく新たな法人（隠岐DMO）の設立に向けた準備作業が令和元年度よりスタートしており、令和4年4月1日から事業を展開する予定である。

委員からは、「隠岐DMOは、ジオパークをベースにした環境や学びの事業も含まれており、観光振興の面での取り組みが弱くなるのではないか」、「観光事業の連携に関してはこれまで、島前3町村との連携がうまくいっていたとは言いが、DMO法人として十分な連携が図れるのか」などの意見

がでた。
これに対して担当課より、「4町村の幹事の役割と連携が大事であり、幹事会で連携をしつかり図っていくことが大切である」との説明があった。

◆観光地域づくり法人（DMO）とは

地域の「稼ぐ力」を引き出すとともに地域への誇りと愛着を醸成する「観光地経営」の視点に立った観光地域づくりの舵取り役として、多様な関係者と協同しながら、観光地域づくりの戦略を策定するとともに、戦略を着実に実施するための調整機能を備えた公益法人です。

◆隠岐の島町立地適正計画（素案）

西郷都市計画区域を対象とした「立地適正化計画」の素案について説明があった。

計画期間は令和22年までの20年間と長期計画となっており、委員からは、本町の総合振

興計画との整合性の有無についての質問や、計画を作成する必要性があるのかなど、立地適正化計画そのものについて疑問を抱く意見などがあつた。



開催中のコンペの様子

◆西郷港周辺地区デザインコンペ

デザインコンペの募集に42者から応募があり、12月19日にサンテラス2階で、住民参加の意見交換会と一次審査が行われた。

作品展示期間中には西郷小学校、西郷中学校、隠岐高校の児童生徒のデザイン授業を3日間実施するなど、町民への関心を高める取り組みが見られた。

議会基本条例研修会を開催しました



【ローソくん】

令和3年11月16日に議会基本条例について議員を対象とした研修会を開催いたしました。講師として全国の地方議会（県議会・市町村議会）で最初に議会基本条例を施行した北海道栗山町議会の策定当時の議会事務局長をされていた中尾 修 氏をお招きしました。



【オキタくん】

基本条例に対する中尾 修 氏の視点

◆議決責任は議会にある

町長が提出した政策を決定した責任は議会にある。
決定機関である以上、議員間討議などでしっかり議論をし、政策決定もよく議論しなければ住民は納得しない。

◆今まで以上に議会の重要性が増す

人口減少や経済の退潮に伴い予算も減少し、行政サービスを縮小する段階になった。限られた予算の中で選択と集中がより厳格にしなければいけない中、町民福祉の向上と地域発展を果たすため、住民参加を求め、結果を報告する責務を有する。

◆今までの議会とこれからの議会

これまでの地方議会は地域や特定の組織の利害を代弁するなど個人技に頼ってきた。しかし限られた人数で陳情や請願など、まち全体の課題をくみ取るには個人では限界がある。これからは議員同士の見解の相違を乗り越えて機関として集団技でいく必要がある。

◆住民が議会に関心を持つことで健全な地方自治体となる

住民も議会活動を見守り、時には軌道修正を迫る必要がある。
議会基本条例に基づく活動が進めば住民参加が問われ、住民参加の機会が増えれば、これに堪える議会であるかが問われる。こうした相互作用で健全な自治体は実現される。

議会基本条例はまさに議会の役割を定めたもので、議会改革の重要なツールである。



中尾 修 氏

【勉強会を終えて】

今回の勉強会で議会基本条例について意義や必要性について議会として共通認識できたと思います。

基本条例は議員を縛るものではなく、地域発展、住民福祉の向上に向け、議会が住民協働、行政協働となるために何をすべきかを定めるものです。

特に住民ニーズの把握と議決の報告、住民参加は重要であり、議会報告会、陳情請願者の意見陳述、議員間の自由討議の3つの必要性を強く感じました。

今後策定に向け協議を重ね、進めてまいります。



(誤) 海 士 町……………1,046千円
西ノ島町……………851千円
↓
(正) 海 士 町……………851千円
西ノ島町……………1,046千円

* 交付金の町村負担金表記が其々間違っていました。訂正をし、お詫びいたします。

* 表紙に「共生学園第一保育所」の表記になっていますが、正しくは「隠岐共生学園第一保育所」です。関係者の皆様には大変ご迷惑をおかけしました。

【お詫びと訂正】
令和3年秋号発行の議会だよりに表示の不備がありました。

議場での子どもたちの活動

令和3年12月23日に隠岐の島町議会議場において、五箇中学校、都万中学校の3年生が町長、副町長に対してまちづくりに関する質問、提言を行いました。
生徒たちの質問・提案などの内容は次の通りです。

五箇中学校

◆登下校中の安全対策について

- ・外灯の増設と、防犯カメラの設置を

◆人口減少と高齢化への対策について

- ・本町でしか食べられない物、買えない物の開発宣伝を
- ・若者が集う場所づくりを

◆空き家の活用と対策について

- ・子どもたちが遊べる場所やスポーツ施設の活用を

◆隠岐に釣りをしに来る旅行客のための釣リスポットについて

- ・町主催の釣りツアーの実施を
- ・その場で調理できる場所やレンタル用品の充実を



都万中学校

◆隠岐の島町をICT最先端の町に

- ・早急にICT教育の環境を整備し、教育用アプリの導入を
- ・ICT教育の推進に向け、教員対象とした研修の充実を

◆隠岐ジオゲートウェイを活性化させるためには

- ・空スペース活用と魅力発信を
- ・体験学習による利用者の増加を

◆隠岐の島町リゾート化計画について

- ・3つの要素（体験、イベント、建物）を確立した観光振興を



都万小学校(6年生)が委員会を傍聴しました

令和3年12月15日に都万小学校6年生の児童達が議会の委員会を傍聴しました。新庁舎となり初めての委員会の傍聴となります。

12月定例会に提案された議案に対してどのような視点を持って議論をしているのか、また授業で学習した議会について実際に見ることを目的に総務教育民生常任委員会と、産業建設常任委員会を傍聴しました。

【子ども達の感想】

- ・議員さんが現地に行くなど、町民の声を届ける場面を見られてよかった。
- ・お金のことや、よりよく事業が展開されることを大事に質問されていた。
- ・役場側は質問されても答えられるよう、よく調べられていた。
- ・議員さんも役場も、まちのために議論されているのだと感じた。



採決の状況

全会一致で可決・承認・同意した議案

令和3年度一般会計補正予算(第4号)の専決処分について	工事請負変更契約の締結について〔旧町民体育館解体工事〕
令和3年度一般会計補正予算(第6号)	工事請負変更契約の締結について〔公共下水道管路布設(港町6工区)工事〕
令和3年度国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)	工事請負変更契約の締結について〔油井漁港水域施設浚渫工事〕
令和3年度下水道事業特別会計補正予算(第2号)	指定管理者の指定について〔地域産物販売提供施設(産直問屋しおさい)〕
令和3年度駐車場事業特別会計補正予算(第1号)	同 〔隠岐の島町立隠岐の島町屋内温水プール〕
令和3年度布施へき地診療施設事業特別会計補正予算(第3号)	同 〔中村デイサービスセンター〕
隠岐の島町図書館設置及び管理条例の一部改正	同 〔中条デイサービスセンター〕
隠岐の島町準用河川管理条例の一部改正	同 〔隠岐の島町高齢者生活福祉センター蓬莱苑〕
地域振興促進のための固定資産税の課税免除等に関する条例の一部改正	同 〔隠岐の島町農業近代化施設(その1)〕
国民健康保険条例の一部改正	同 〔隠岐の島町農業近代化施設(その2)〕
八田集合住宅設置及び管理条例	同 〔都万地区環境緑化木生産施設〕
過疎地域持続的発展計画の策定について	同 〔西郷港埠頭第一駐車場〕
町道路線の認定、変更及び廃止について	同 〔西郷港埠頭第二駐車場〕
隠岐の島町の区域内に新たに生じた土地の確認について	同 〔西郷港埠頭立体駐車場〕
字の区域変更について〔加茂坂浦〕	同 〔隠岐の島町観光遊覧船施設〕
【同意】隠岐の島町教育委員会委員の任命	同 〔隠岐の島町鮮魚運搬船(第八姫島)〕
【発議】離島振興法の改正・延長を求める意見書	

第4回 臨時会（令和3年11月24日）

賛成多数で可決した議案															
件 名	岡田	牧野	藤野	齋藤	田中	大江	村上	菊地	西尾	池田賢	安部	前田	石田	高宮	米澤
隠岐の島町職員の給与に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○

皆様からの陳情

陳情	件名	提出者	付託委員会	審査結果	理由
	隠岐更生保護サポートセンターの老朽化に伴う移転について	隠岐更生保護サポートセンター 隠岐地区保護司会 会長 赤沼 高男	総務教育民生 常任委員会	不採択	隠岐の島町商工会の使用予定があり、プライバシー保護の観点から、同居が困難である

株式会社クリーン(代表取締役：山本雅則)から提出された「既存焼却炉設備の維持補修事業の財政支援についての要望」、島根県農民運動連合会(会長：田食道弘)「コロナ禍による米価下落の対策を求める陳情」及びウイグルを応援する全国地方議員の会(会長：丸山治章)「ウイグル等の人権問題に対し国に調査を求める意見書採択のお願い」の3件は議員配付とした。

編集後記

新しい年を迎え、町の更なる発展と町民の皆様の益々のご健勝をお祈り申し上げます。

この編集後記を執筆している令和4年1月の段階では、オミクロン株の感染拡大が猛威を振るい、予断を許さない状況です。議会としても、新型コロナウイルス対策に引き続き注力していく所存です。

話は変わりますが、閉塞感が長く続く中、「心」の疲れが出ている人もおられるのではないのでしょうか。感染予防に引き続き努めながら、「心」の健康増進を心がけることが、長く続く閉塞感に負けないための1つの方法だと思います。

間もなく寒い冬も終わります。気分転換やストレス発散につながる趣味などを改めて探してみてもいいでしょうか。

文責 西尾 幸太郎

議会事務局

TEL(2)ー8568
FAX(2)ー3396